

明るい選挙推進青年活動隊 C E P T の活動状況について

平成 21 年 4 月

1 設立の経緯

近年、各種選挙における投票率は低下傾向にあり、特に 20 代、30 代前半の投票率が低い状況にあることから、福井県選挙管理委員会では、若年層に対する選挙啓発活動に重点的に取り組んでいく必要があるとの認識のもと、若者の視点から事業を企画立案し、若者をターゲットにした啓発活動を実践する、柔軟で機動的な組織が必要と考えていました。

そこで、平成 17 年 6 月に、県内に在住、在勤、在学する 20 代の若者を対象に、若年層の政治や選挙に対する関心を高める活動を行う選挙啓発ボランティアグループ「福井県明るい選挙推進青年活動隊」を公募し、同年 7 月に 9 名の隊員で発足しました。

2 隊員数の状況

現在は、男性 1 名、女性 8 名、計 9 名（学生 5 名、社会人 4 名）、平均年齢 22 歳の隊員が活動しています。

3 「明るい選挙推進青年活動隊 C E P T」名称の由来

C E P T は、「C l e a r (C l e a n) E l e c t i o n P r o m o t i o n T e a m」の各英単語の頭文字を順に組み合わせたものです。

意味は、明るくきれいな選挙を推進するチームということです。また、読みは、「セプト」で、これ (C E P T) 自体で愛称・略称としても使用しています。

4 活動内容

活動内容は、C E P T が自主的・主体的に決定しています。また、活動の具体的内容は企画会議で検討しており、主なものは以下のとおりです。

(1) 企画会議

- ア 原則月 1 回、県庁で開催
- イ 若者を対象とした啓発事業の企画立案
- ウ 必要に応じ、別途、担当・会場を決めて部会を開催
- エ 政治・選挙等についての学習

(2) 啓発活動

- ア 学校祭での啓発
 - ・福井県立大学福井キャンパス大学祭における啓発 (H17、H18、H19)
 - ・福井大学大学祭における啓発 (H20)
- イ 明るい選挙推進県民のつどいにおける選挙クイズや模擬投票などのアトラクションの企画、実施 (H17、H18、H19)
- ウ 街頭啓発活動における選挙クイズや模擬投票などのアトラクションの企画、実施 (H21 検討中)
- エ 地元の祭り等イベントでの啓発
 - ・福井マラソンでの啓発 (H20)
- オ ラジオスポット放送による啓発

- ・ラジオに出演して、政治家の寄附禁止の呼びかけを実施（H18、H19）
- カ 20歳向け選挙啓発冊子「はたちからのスタート」の企画・検討（H19、H20）
- キ 各種研修への参加
 - ・福井県明るい選挙推進協議会主催の明るい選挙推進地域リーダー研修会への参加（H18、H19、H20）
 - ・東海北陸ブロック明るい選挙青年リーダー養成研修への参加（H17、H18、H19、H20）
- ク 選挙時に行う臨時啓発事業
 - 衆議院議員総選挙（H17）、知事・県議会議員選挙（H19）、参議院議員通常選挙（H19）時に啓発キャラバン隊として、ショッピングセンターで啓発を実施したり、テレビやラジオに出演し、投票を呼びかけ